

議会 は 必要？

「寄居が大好き！」「寄居をもっと盛り上げたい！」という熱い想いと
ともに立ち上がった寄居若者会議。そのメンバーの中から4名と議員が、
聴き、話した90分。その一部をご紹介します。



市場大資さん
(都内在住・社会人)

すごくいい町だ
と思う

関口晃希さん
(町内在住・社会人)

“サバゲーの聖地”
なんて、どう？

木附 桃さん
(町内在住・社会人)

「寄居と言えばコレ」
があるといいな♪

坂本拓海さん
(町内在住・大学生)

「寄居が好き」
言い続けることって大事

寄居の活性化の課題は何だろう

— どうしたら若い世代の方が町で活発に動ける土壌ができるのか、寄居に活躍の場を求める方が増えるか……。寄居の課題はなんだろうか。

関口さん いま若者会議では「今までやっていないことをやろう」と、空き家や空き店舗を清掃して活用する活動をしていいますが、未知のことは消極的になりがちなので、「挑戦したい」という人に対して、町の支援や協力はなおさら必要だと思います。

木附さん 私の両親は寄居出身ではないのですが、昔から寄居に住んでいる人としてではない人には差があるような……。両方がうまくかみ合うような場があるかと思っています。

坂本さん 情報発信は重要ですが、いくら発信しても検索しにくいと出てこない。町を好きな人が多くなればなるほど、発信力は上がっていくと思うんです。メディアに頼らないで人が発信するようになれば、寄

居町をもっと知ってもらえるんじゃないかなと考えてます。

市場さん 私は、広島出身の東京住まいで、寄居とは無関係でした。仕事で寄居の方と縁があり、地場のことを知ると散歩して若者会議を知ったのがきっかけ。散歩する中で、お店や町の人から話を聞いて「すごい町だな」と感じたのと、地域活性化に問題意識もあり、体感したい思いがありました。外部の視点で何が見えてくるだろうかと思っていましたが、いわゆるウルトラCはないんですよ。人とのつながりを深めていく中で産業を強くしていく、そういう地道なところしか根本的な解決はないのかなと思っています。

議会や議員へのイメージは？

— 寄居町議会は『聴いて、動く』というのをモットーにしていますが、議会や議員には何が必要だと思いますか。

市場さん 議員の皆さんが何をやっているのかわからない

議会は必要か その答えは……

— 最後に「議会は必要か」について、聞かせてもらえますか。

関口さん 必要だと思います。役場がすべて決めたら一方的になってしまいますから。いろんな地区の意見を議員さんが代弁してくれたらいいと思います。

木附さん 私も必要だと思います。いろんな視点からまちづくりについて発言することは大事だと思うので。議会だよりも毎回読んでいますけど、もっと簡潔な発信もあっていいかな。子ども新聞のようなものがあれば、小さいうちから町に興味を持つようになるといい

ますね。

市場さん 議会は当然必要だと思いますが、情報をどう開示していくかも重要ではないかなと思います。町にはいろいろな年齢層の方がいて、普段接しているメディアも違うので、いかに皆さんに情報を届けるかということが大事です。

坂本さん 確かに、議会がないというのは考えづらい。町が行うことへのYes・Noという監視は必要だと思います。逆に議員の皆さんに聞いてみたいのですが、議会がなくなったらどうなると思いますか。「議会は必要か」への答えがそこにあるような気がするんです。

— 町民は議員を選ぶことも、自ら議員になることもできません。議会がなくなるといことは、「町民が主役の座を下りる」ということだし、独裁や専制を認めることにもつながってしまいます。「議会は不要だ」と感じる方がいたら、議会に問題があるのではなく議員の取り組みが不十分なのかもしれません。

私たち寄居町議会はこれから、町民の皆さんとの対話を続けていきます。でも「議会を変える↓町を変える」のは、皆さんの1票。このことを最後に伝えたいと思います。本日は、ありがとうございました。

寄居町議会 私たちの「伝える力」

まだ足りない

寄居町議会が掲げる『聴く→動く』。今回は若い世代からの意見を聴きました。町を強く愛する若者がいるという喜びを感じた反面、議会の情報がわかりづらく、行き渡っていないという現実も痛感しました。

議会だより81号の企画で「議員の活動が見えない、何をしているかわからない」という声をいただいてから、議員が足を運び、町民の皆さまとの対話を続けてきましたが、今後はさらに世代の幅を広げ『聴く→動く』を拡充していきます。5月25・26日には議会報告会を開催し、議会だよりの紙面では座談会も企画していく予定です。

逆に議員の皆さんに聞きたいのですが、
議会がなくなったら、どうなるんですか？